

# 東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

- 水温は、表層で 27～29℃台（根岸湾では 28～31℃台）、底層では 16～21℃台（根岸湾では 16～23℃台）です。
- 塩分は、表層で 21～30‰台、底層では 32～34‰台です。
- 根岸湾奥部・湾口部の底層で**貧酸素水塊**（ $\leq 2.5\text{ml/L}$ ）を確認しました。
- #**の点では中層（根岸湾内：水深 14～19m、風の塔周辺：水深 13～23m）で貧酸素化していました（1.3～2.4ml/L）。



図．底層の溶存酸素量(ml/L)

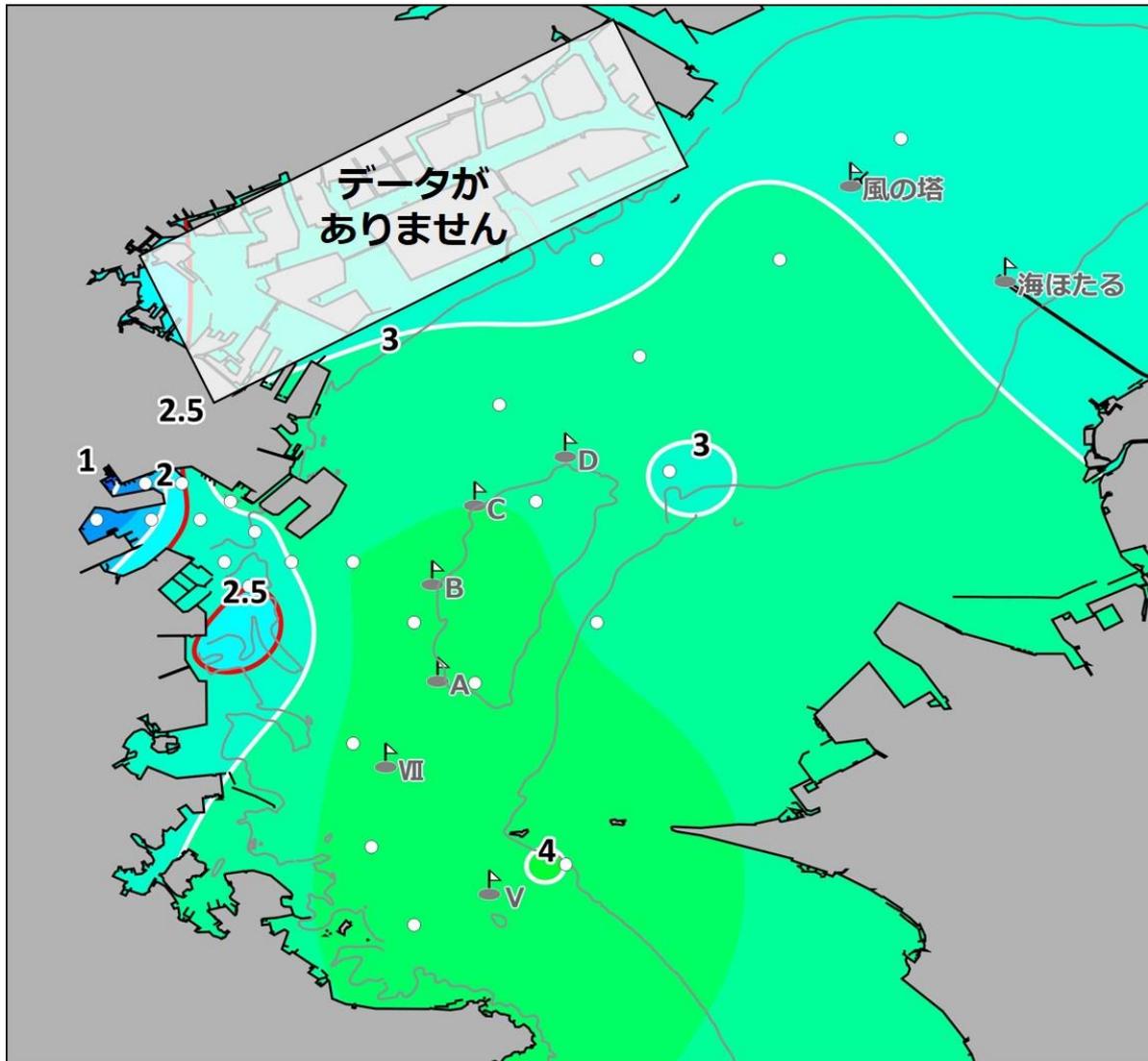
前回の観測時（8/6～8/7）に比べて、沖合域の底層の溶存酸素濃度は改善されましたが、根岸湾奥部は依然として貧酸素状態です。

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター  
2019/08/20  
～2019/08/21

漁業調査指導船**ほうじょう**により調査を実施しました。

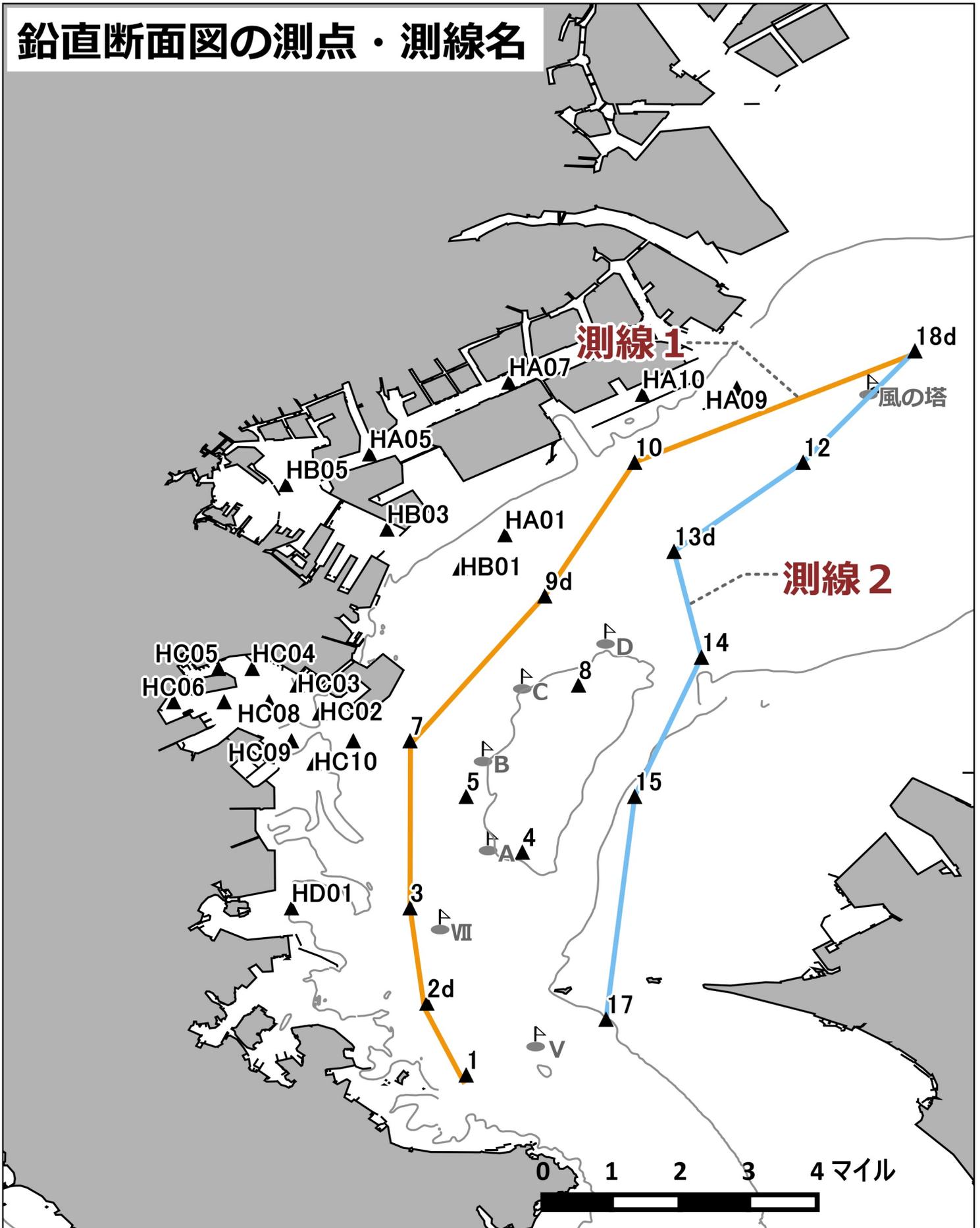
- 根岸湾奥部・湾口部の底層に**貧酸素水塊** ( $\leq 2.5\text{ml/L}$ ) が見られます。漁獲物の取り扱いにご注意ください。



底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。  
※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

# 鉛直断面図の測点・測線名

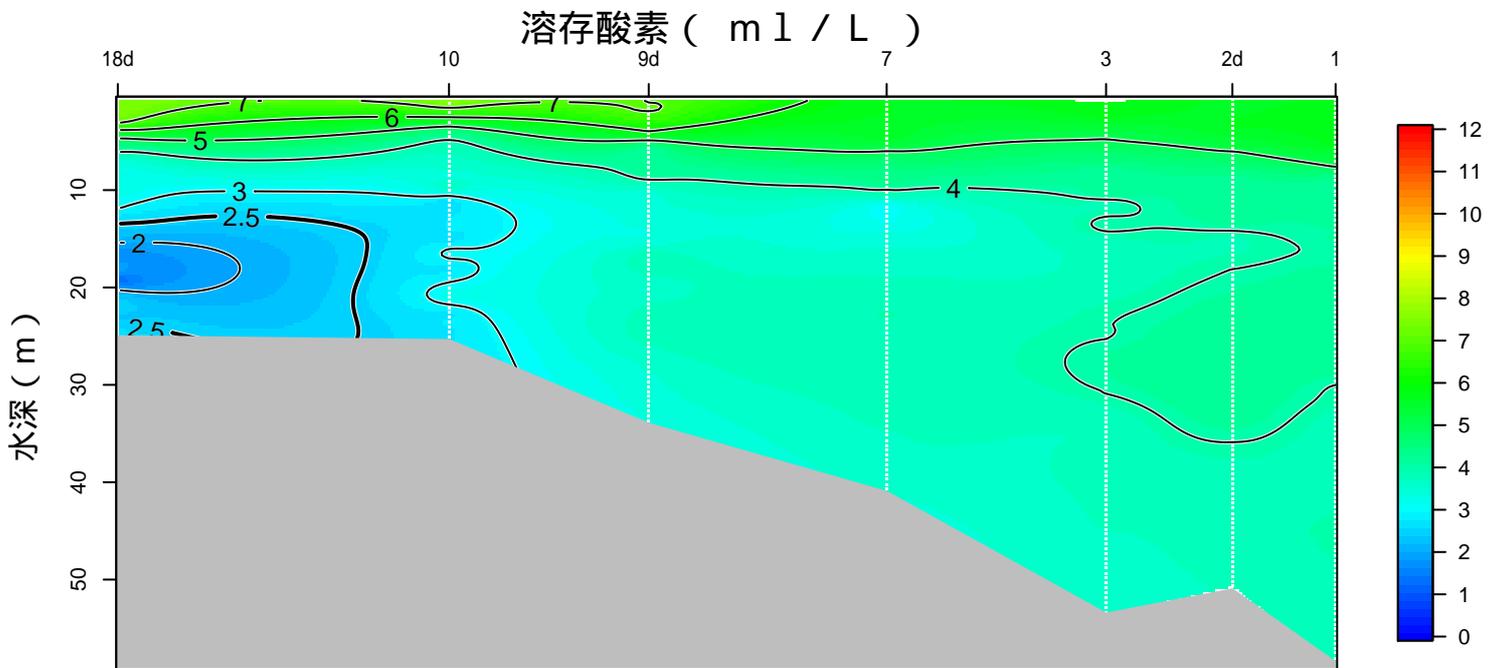
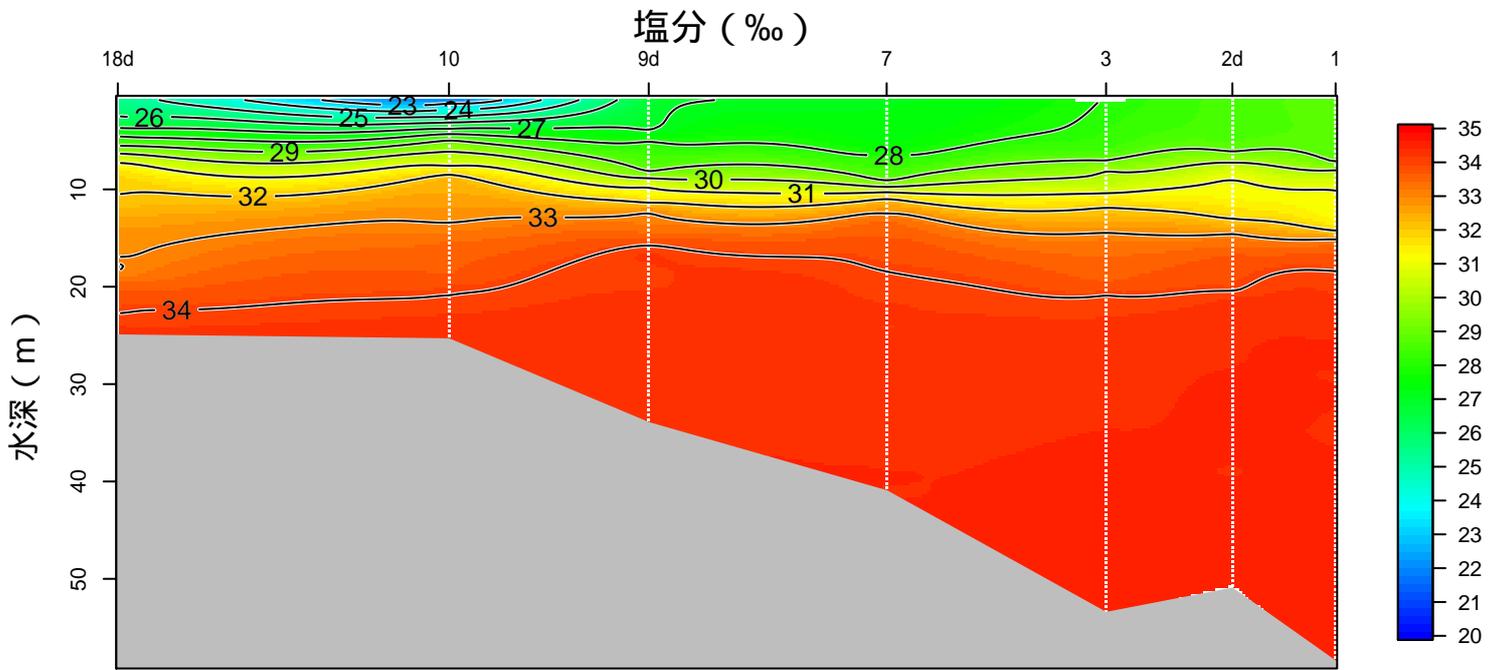
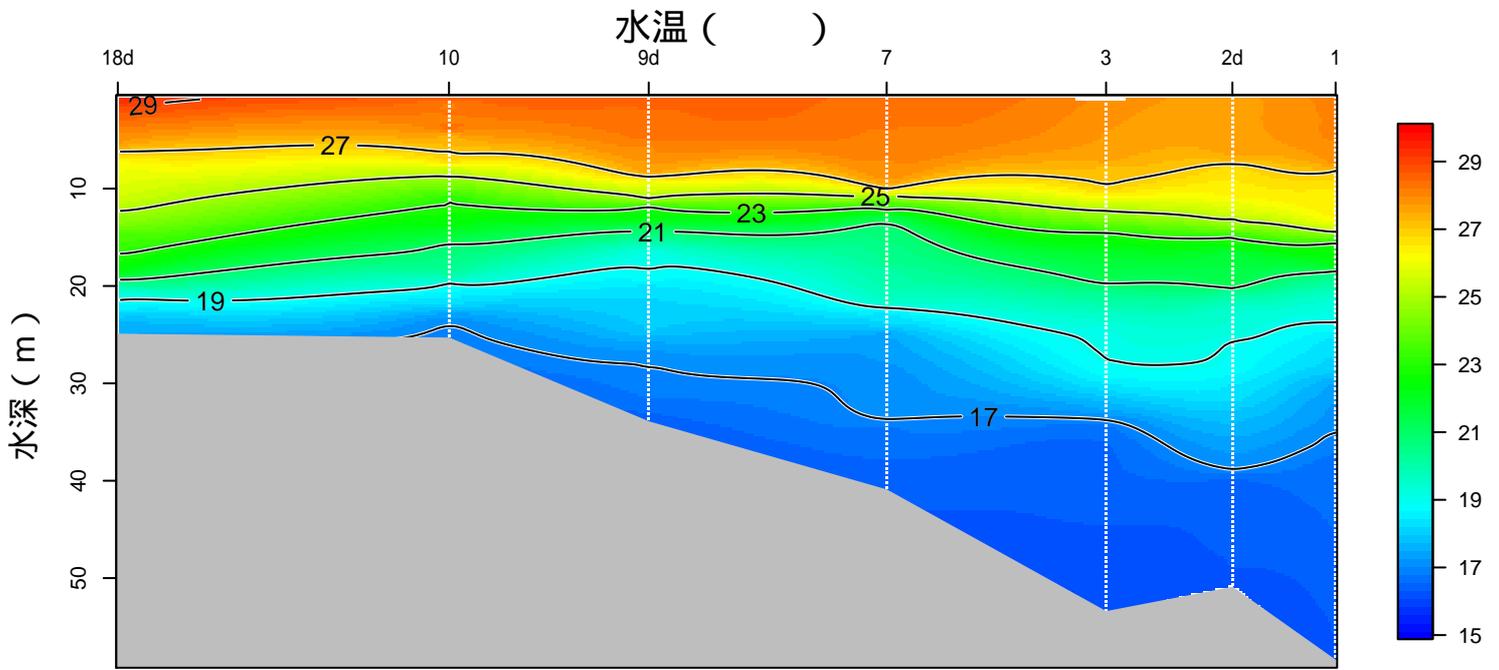


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年08月21日の観測結果 測線 1



# 神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2019年08月21日の観測結果 測線2

